

氏名	新村洋未	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	基礎看護学				
学位	修士(保健学)				
学歴	1991年埼玉県立衛生短期大学第一看護学科卒業 1992年埼玉県立衛生短期大学専攻科地域看護学専攻修了 2003年群馬大学大学院医学系研究科修士課程修了				
経歴	1999年埼玉県立大学保健医療福祉学部助手 2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師 2015年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会 日本人間工学会 日本看護技術学会 日本看護研究学会 日本看護学教育学会				

【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	市区町村単位の既存統計資料を活用した地域特性の把握 地域診断に備えて	共著	厚生 の指標、62巻7号、Page33-39	安藤 実里、嶋田 雅子、若林 千ヒロ、新村 洋未、笹尾 久美子、加藤 朋子、嶋田 美喜、尾島 俊之、柳川 洋	2015.7
(3) 学会発表					
1	採血の穿刺力を測定するための皮膚モデルの開発と検証		日本看護技術学会第14回学術集会、愛媛県松山市	○新村洋未、國澤尚子	2015.1
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C)(一般))	穿刺力に着目した成功率を高める採血技術可視化教育モデルの開発(研究代表者)		2015.4~2018.3	
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	看護過程論	2015.11~2016.2	1年次生を対象に、看護過程に必要な思考の方法が理解できるようグループワーク指導を行った。		
2	感染管理	2016.1	3年次生を対象に、医療機関における感染管理の実際について、講義、グループワークを通して理解を促した。		
3	基礎看護技術・看護工学	2015.4~2015.7	大学院生を対象に、工学的手法、生理学的手法を用いた研究例を紹介して討議を行った。		
(2) 演習					
1	看護方法Ⅲ	2015.4~6	科目責任者として2年次生を対象に検査や治療に伴う援助技術について根拠に基づいた実施ができるよう講義・演習を行った。		
2	看護方法Ⅱ	2015.4~7	2年次生を対象に、日常生活の意義と援助の原理原則を理解して行動できるよう技術指導を行った。		
3	看護方法Ⅳ	2015.7	2年次生を対象に、前提知識に基づいてフィジカルアセスメント技術および看護過程展開技術が実施できるよう指導を行った		
4	看護方法Ⅰ	2015.11~2016.2	1年次生を対象に、観察技術、感染予防技術など基本的な技術の重要性と具体的な方法が理解できるよう演習指導を行った。		
5	看護学演習(基礎看護技術・看護工学)	2015.10~2016.1	大学院生を対象に、論文クリティーク、研究構想の提案、研究計画発表に対して助言を行った		
(3) 実習					
1	ヒューマンケア体験実習	2015.9	宮代町福祉作業所ひまわりの家を担当し、施設との打ち合わせ、学生指導等を行なった。		
2	基礎看護学実習Ⅰ	2016.2	埼玉県立がんセンターにおいて1年次生の実習指導および病棟との連絡調整を行った。		
3	基礎看護学実習Ⅱ	2015.10	春日部市立病院6階西病棟において2年次生10名の実習指導および施設・病棟との連絡調整を行った。		

4	総合実習	2015.5～7	春日部市立病院6階西病棟において実習する4年次生5名の学内実習を中心とした指導を行った。	
(4) 論文指導				
1	修士課程	2015.4～2016.3	副指導: 2名	
2	学部	2015.4～2016.1	4名	
(5) その他				
1	看護学科4年生担任	2015.4～2016.3	担任として、担当学生の就職活動・国家試験対策および生活に関する指導を行った。	
2	看護学科国家試験に関する支援	2015.4～2016.3	国家試験対策プロジェクトメンバーとして保健師・助産師・看護師国家試験対策に関して学生の特性をふまえ計画・実施・評価を行った。	
3	看護学科実習に関する調整	2015.4～2016.3	実習計画調整プロジェクトメンバーとして実習運営に関する調整業務を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	看護学生実習指導者講習会	埼玉県看護協会	基礎看護学実習の展開	2015.6
2	埼玉県看護協会継続教育一般研修	埼玉県看護協会	基礎から学ぶ看護過程	2015.8
3	埼玉県看護協会継続教育一般研修	埼玉県看護協会	効果的なプレゼンテーション	2015.12
4	越谷市立病院看護部キャリアラダー研修	越谷市立病院看護部	看護研究 I・II・III	2015.5～7
5	埼玉みさと総合リハビリテーション病院看護部研修	埼玉みさと総合リハビリテーション病院看護部	看護研究	2015.4～3
6	高校出張講座	さいたま市立浦和南高等学校	高校生のための看護学入門	2015.11
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県	埼玉県准看護師試験委員	2015.4～現在	
2	一般社団法人日本人間工学会	第18期(2014, 2015年度)関東支部役員	2014.4～2015.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1 保健委員会委員				
2 ICT教育支援部会部会員				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
該当なし				